

計画の名称	1 庭園都市おかやま水環境整備計画(防災・安全交付金)									
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)	交付対象	岡山市							
計画の目標	下水道の整備により、公衆衛生を向上させ快適な生活環境を創出し、旭川等の河川や児島湖及び児島湾の水質保全に寄与し、水と緑が魅せる心豊かな庭園都市の創造を目指す。									
計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道による都市浸水対策達成率を53%(H22)から55%(H26)に増加させる。</li> <li>・合流式下水道改善率を64%(H22)から100%(H26末)に増加させる。</li> <li>・旭西排水センター内施設の耐震設計を1箇所を実施する。</li> <li>・旭西排水センター内施設の耐震診断を1箇所を実施する。</li> <li>・ポンプ設備の改築更新設計を1箇所を実施する。</li> <li>・天瀬ポンプ場改築更新工事を1箇所を実施する。</li> <li>・天瀬ポンプ場耐震補強工事を1箇所を実施する。</li> <li>・旭西排水センター内施設の長寿命化設計を2箇所を実施する。</li> <li>・岡東浄化センター水処理設備更新を1箇所を実施する。</li> <li>・下水道施設長寿命化計画策定診断率を9%(H22)から76%(H26末)に増加させる。</li> <li>・幹線管渠の現況調査(下水道総合地震対策事業に基づきTVカメラ調査、目視調査)を約12km実施する。</li> <li>・幹線管渠の劣化調査(下水道総合地震対策事業に基づき管路の残存強度を定量化する)を約0.4km実施する。</li> <li>・人孔浮上防止および管口対策の設計を10箇所を実施する。</li> <li>・下水道事業継続計画の策定を1箇所を実施する。</li> <li>・主要な管渠改築更新調査延長(TVカメラ調査、目視調査)を26Km(H22)から36Km(H26末)へ増加させる。</li> <li>・冷却設備設置工事を3箇所を実施する。</li> <li>・笹ヶ瀬ポンプ場の長寿命化計画策定を1箇所を実施する。</li> <li>・麻井ポンプ場の長寿命化計画策定を1箇所を実施する。</li> <li>・錦ポンプ場の長寿命化計画策定を1箇所を実施する。</li> <li>・岡東浄化センター内施設の長寿命化診断を1箇所を実施する。</li> <li>・計画的な改築事業等の検討業務を1箇所を実施する。</li> <li>・旭西排水センター放流ゲートほか改修工事を1箇所を実施する。</li> <li>・中原処理区の長寿命化計画策定を1箇所を実施する。</li> </ul>									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値		備考				
			当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)					
都市浸水対策が必要な地区に対する整備済面積の割合 下水道による都市浸水対策達成率 (%) = (整備済面積 (ha)) ÷ (総面積 (ha)) × 100			53%	54%	55%					
合流式下水道の改善 合流式下水道改善率 (%) = 削減済汚濁負荷量 ÷ 削減目標汚濁負荷量			64%	64%	100%					
旭西排水センター内施設の耐震設計の実施 実施箇所数			0箇所	0箇所	1箇所					
旭西排水センター内施設の耐震診断の実施 実施箇所数			0箇所	0箇所	1箇所					
ポンプ設備の改築更新設計の実施 実施箇所数			0箇所	0箇所	1箇所					
天瀬ポンプ場改築更新工場の実施 実施箇所数			0箇所	0箇所	1箇所					
天瀬ポンプ場耐震補強工場の実施 実施箇所数			0箇所	0箇所	1箇所					
旭西排水センター内施設の長寿命化設計の実施 実施箇所数			0箇所	0箇所	2箇所					
岡東浄化センター水処理設備更新の実施 実施箇所数			0箇所	0箇所	1箇所					
下水道施設長寿命化診断率 = 診断済の施設数 ÷ 処理場・ポンプ場の診断対象施設数			9%	55%	76%					
幹線管渠の現況調査(下水道総合地震対策事業に基づきTVカメラ調査、目視調査)の実施 実施延長			0km	0km	12km					
幹線管渠の劣化調査(下水道総合地震対策事業に基づき管路の残存強度を定量化する)の実施 実施延長			0km	0km	0.4km					
人孔浮上防止および管口対策の設計 箇所数			0箇所	0箇所	10箇所					
下水道事業継続計画策定の実施 実施箇所数			0箇所	0箇所	1箇所					
主要な管渠改築更新調査(TVカメラ調査、目視調査)の実施 実施延長			26km	35km	36km					
万成ポンプ場、笹ヶ瀬ポンプ場、旭西排水センターでの冷却設備設置工場の実施 実施箇所数			0箇所	0箇所	3箇所					
笹ヶ瀬ポンプ場の長寿命化計画策定の実施 実施箇所数			0箇所	0箇所	1箇所					
麻井ポンプ場の長寿命化計画策定の実施 実施箇所数			0箇所	0箇所	1箇所					
錦ポンプ場の長寿命化計画策定の実施 実施箇所数			0箇所	0箇所	1箇所					
岡東浄化センター内施設の長寿命化診断の実施 実施箇所数			0箇所	0箇所	1箇所					
計画的な改築事業等の検討業務の実施 実施箇所数			0箇所	0箇所	1箇所					
旭西排水センター放流ゲートほか改修工場の実施 実施箇所数			0箇所	0箇所	1箇所					
中原処理区の長寿命化計画策定の実施 実施箇所数			0箇所	0箇所	1箇所					
全体事業費	合計 (A+B+C)	2,512 百万円	A	2,512 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
岡山市において当該社会資本整備計画関係課メンバーにより事後評価を実施	令和5年3月
	公表の方法
	岡山市HPに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-A1-1	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	雨水	新設	西排水区	北長瀬ポンプ場建設(揚水量199.98m <sup>3</sup> /min)	岡山市						0	
1-A1-2	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	雨水	新設	津島排水区	伊島地区光ファイバー設置工事(2心)	岡山市						0	
1-A1-3	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	合流	改築	児島湖流域関連処理区	管渠カメラ調査 10km	岡山市			●●●●			10	※1
1-A1-4	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	雨水	新設	瀬戸処理区	瀬戸ポンプ場建設(揚水量423m <sup>3</sup> /min)	岡山市						0	
1-A1-5	下水道	一般	岡山市	間接	岡山市	雨水	新設	岡山市公共下水道区域	不要となる浄化槽を雨水貯留施設へ転用(50箇所)、雨水貯留槽への助成(4箇所)	岡山市						1	
1-A1-6	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	雨水	新設	芳田排水区	雨水管理設計 φ2000mm×480m	岡山市						16	
1-A1-7	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	汚水	改築	岡東浄化センター	監視制御設備更新	岡山市						253	
1-A1-8	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	雨水	増設	浦安ポンプ場	ポンプ施設増設(揚水量356m <sup>3</sup> /min)	岡山市						521	
1-A1-9	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	合流	改築	旭西排水センター	水処理施設の雨水滞留池化(施設能力20,000m <sup>3</sup> )	岡山市						200	
1-A1-10	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	合流	改築	旭西排水センター	旭西排水センター沈砂棟耐震設計 1式	岡山市						0	
1-A1-11	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	合流	改築	旭西排水センター	耐震診断 1式(流入渠ほか)	岡山市						6	
1-A1-12	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	雨水	改築	岡南ポンプ場	ポンプ設備改築更新設計 1式	岡山市						63	
1-A1-13	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	合流	改築	天瀬ポンプ場	改築更新工事 1式	岡山市						217	
1-A1-14	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	合流	改築	天瀬ポンプ場	耐震補強工事 1式	岡山市						208	
1-A1-15	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	合流	改築	旭西排水センター	旭西排水センター長寿命化設計(受変電設備ほか) 1式	岡山市						20	
1-A1-16	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	雨水	増設	当新田ポンプ場	ポンプ施設増設(揚水量305m <sup>3</sup> /min)	岡山市						513	
1-A1-17	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	合流	改築	旭西排水センター	旭西排水センター長寿命化設計(中央監視設備) 1式	岡山市						0	
1-A1-18	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	汚水	改築	野々口浄化センター	長寿命化計画の策定 1式	岡山市						0	
1-A1-19	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	汚水	改築	岡東浄化センター	水処理設備更新工事(処理能力10,600m <sup>3</sup> /日)	岡山市						208	
1-A1-20	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	汚水	改築	瀬戸浄化センター、上芳賀、芳賀第1・2ポンプ場	長寿命化計画の策定 1式	岡山市						4	

1-A1-21	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	合流	改築	旭西排水センター	長寿命化計画の策定 1式	岡山市							48	
1-A1-22	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	汚水	改築	児島湖流域関連処理区、岡東処理区	(耐震) 現況調査 φ850~φ1350mm×12km	岡山市							57	
1-A1-23	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	汚水	改築	児島湖流域関連処理区、岡東処理区	(耐震) 劣化調査 φ850~φ1350mm×0.4km	岡山市							0	
1-A1-24	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	汚水	改築	児島湖流域関連処理区、岡東処理区	人孔浮上防止、管口対策設計 10箇所	岡山市							0	
1-A1-25	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	汚水	改築	岡山市公共下水道区域	下水道事業継続計画策定 1式	岡山市							9	
1-A1-51	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	雨水	新設	万成ポンプ場、笹ヶ瀬ポンプ場、旭西排水センター	冷却設備設置工事	岡山市							7	
1-A1-52	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	雨水	改築	笹ヶ瀬ポンプ場	長寿命化計画の策定 1式	岡山市							10	
1-A1-53	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	合流	改築	巖井ポンプ場	長寿命化計画の策定 1式	岡山市							9	
1-A1-54	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	汚水	改築	錦ポンプ場	長寿命化計画の策定 1式	岡山市							6	
1-A1-55	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	汚水	改築	岡東浄化センター	3系の長寿命化診断	岡山市							0	
1-A1-56	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	汚水	新設	岡山市公共下水道区域	計画的な改築事業等の検討業務(処理場・ポンプ場)	岡山市							41	
1-A1-57	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	合流	改築	旭西排水センター	放流ゲートほか改修工事	岡山市							56	
1-A1-58	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	汚水	改築	中原処理区	長寿命化計画の策定 1式	岡山市							23	
1-A1-59	下水道	一般	岡山市	直接	岡山市	雨水	改築	浦安排水区	雨水渠設計 (4.0m×1.0m)	岡山市							6	
※1 平成24年度は地域自主戦略交付金を活用																		
															小計(下水道事業)		2,512	

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
										合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
										合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況																
I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況																
<ul style="list-style-type: none"> <li>雨水ポンプ施設の増設等により、市内の浸水安全度が向上した</li> <li>合流式下水道緊急改善事業により、合流式下水道の汚濁負荷量の削減と未処理放流回数を半減し、公共衛生上の安全が確保された。</li> <li>下水道施設の計画的な改築更新事業により、効率的な長寿命化事業、予算の平準化、安定的な汚水処理機能の向上がなされた</li> <li>下水道管渠の耐震性の診断により、計画的な耐震化工事を行うことが可能となった</li> <li>下水道事業継続計画の策定により、災害発生時に下水道が果たすべき機能を維持・回復させることが可能となった。</li> </ul>																
II 定量的指標の達成状況																
指標1(都市浸水対策達成率)		最終目標値	55%	目標値と実績値に差が出た要因	関係事業者等との協議に不測の日数を要し、事業が長期化したため											
		最終実績値	54%													
指標2(合流式下水道改善率)		最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成											
		最終実績値	100%													
指標3(旭西排水センター内施設の耐震設計)		最終目標値	1箇所	目標値と実績値に差が出た要因	計画の再検討により実施を見直したため											
		最終実績値	0箇所													
指標4(旭西排水センター内施設の耐震診断)		最終目標値	1箇所	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成											
		最終実績値	1箇所													
指標5(ポンプ設備の改築更新設計)		最終目標値	1箇所	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成											
		最終実績値	1箇所													
指標6(天瀬ポンプ場改築更新工事)		最終目標値	1箇所	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成											
		最終実績値	1箇所													
指標7(天瀬ポンプ場耐震補強工事)		最終目標値	1箇所	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成											
		最終実績値	1箇所													
指標8(旭西排水センター内施設の長寿命化設計)		最終目標値	2箇所	目標値と実績値に差が出た要因	計画の再検討により実施を見直したため											
		最終実績値	1箇所													
指標9(岡東浄化センター水処理設備更新)		最終目標値	1箇所	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成											
		最終実績値	1箇所													
指標10(下水道施設長寿命化診断率)		最終目標値	76%	目標値と実績値に差が出た要因	計画の再検討により一部実施時期を見直したため											
		最終実績値	73%													
指標11(幹線管渠の現況調査)		最終目標値	12km	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成											
		最終実績値	15km													
指標12(幹線管渠の劣化調査)		最終目標値	0.4km	目標値と実績値に差が出た要因	計画の再検討により実施を見直したため											
		最終実績値	0.0km													
指標13(人孔浮上防止および管口対策の設計)		最終目標値	10箇所	目標値と実績値に差が出た要因	計画の再検討により実施を見直したため											
		最終実績値	0箇所													
指標14(下水道事業継続計画策定の実施)		最終目標値	1箇所	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成											
		最終実績値	1箇所													
指標15(主要な管渠改築更新調査)		最終目標値	36km	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成											
		最終実績値	39km													
指標16(冷却設備設置工事)		最終目標値	3箇所	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成											
		最終実績値	3箇所													
指標17(笹ヶ瀬ポンプ場の長寿命化計画策定)		最終目標値	1箇所	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成											
		最終実績値	1箇所													
指標18(巖井ポンプ場の長寿命化計画策定)		最終目標値	1箇所	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成											
		最終実績値	1箇所													
指標19(錦ポンプ場の長寿命化計画策定)		最終目標値	1箇所	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成											
		最終実績値	1箇所													
指標20(岡東浄化センター内施設の長寿命化診断)		最終目標値	1箇所	目標値と実績値に差が出た要因	計画の再検討により実施を見直したため											
		最終実績値	0箇所													
指標21(計画的な改築事業等の検討業務)		最終目標値	1箇所	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成											
		最終実績値	1箇所													
指標22(旭西排水センター放流ゲートほか改修工事)		最終目標値	1箇所	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成											
		最終実績値	1箇所													
指標23(中原処理区の長寿命化計画策定)		最終目標値	1箇所	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成											
		最終実績値	1箇所													

Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況  
(必要に応じて記述)

3. 特記事項 (今後の方針等)

- ・ 総合的な浸水対策により、整備水準の向上を図る
- ・ 安定的な汚水処理のため、今後も計画的に下水道施設の老朽化対策に取り組む
- ・ 改築更新事業に合わせた耐震化事業の実施により、効率的な老朽化対策に取り組む